

III. 学会等発表実績

様式第 19

学会等発表実績

委託業務題目「「顧みられない動物由来感染症」の対策及び検査法・治療法の確立に関する研究」

機関名：国立感染症研究所

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
フィリピンのコウモリからのブ テロパインオルソレオウイルス の分離（口頭発表）	6) 谷 怜、堀本泰介、J oseph Masangkay、Puentepina Rberto Jr.、大松勉、永田典代、江川和 孝、福岡藍子、Harpal Singh、福士 秀悦、谷英樹、吉河智城、下島昌 幸、吉河泰弘、西條政幸、久和茂、 前田 健	第62回日本ウイルス学会 学術集会	2014.11	国内
無尾類(カエル)に由来するブル セラ属菌の分離と解析	木村昌伸、宇有美、 糖シル、 鈴木道雄、森茂、 剛一	第13回爬虫類・両生類の 臨床と病理のための研究 会ワークショップ	2014.11	国内

（注1）発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

（注2）本様式はexcel形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。

IV. 研究成果の刊行物・別刷

様式第19

学会等発表実績

委託業務題目「「顧みられない動物由来感染症」の対策及び検査法・治療法の確立に関する研究」

機関名：国立感染症研究所

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
ブルセラ症 - 特集・人獣共通感染症の新しい知見	今岡浩一、木村昌伸	臨床と微生物（42(1): 27-32, 2015、近代出版）	2015	国内

（注1）発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

（注2）本様式はexcel形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。